

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 局所脳温の制御技術確立とその垂直水平展開
2. 研究代表者： 井上 貴雄（山口大学 大学研究推進機構 准教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、生体局所（脳）の冷却による温度制御技術（冷却手法、治療効果の原理解明を含む）およびデバイスを開発し、脳梗塞などの治療に応用することを目指す研究である。

フェーズ 1 では、ヒト用デバイスを試作し、短期から長期冷却まで目的に応じた様々な冷却手法とそれらを用いた動物実験で効果を検証し、冷却温度と脳活動の関係を発見したことは評価できる。

フェーズ 2 は、フェーズ 1 で明らかになった脳冷却の適正な温度域に基づき、冷却デバイス開発に注力していくが、脳だけではなく他臓器冷却や新技術導入として脳深部局所冷却・光冷却も考慮に入れた挑戦的な研究計画に期待する。

以上